

各常任委員会及び議会運営委員会審査報告

市議会には、総務・文教厚生・経済建設の3つの常任委員会が設置されています。

常任委員会では、本会議において審査を付託された議案等について、専門的に審査を行い、採決した結果を本会議に報告します。

議会運営委員会は、議会の運営を円滑かつ効率的に行うため、会議の期間や議案審議の段取りなどを決めていきます。また、議会の運営に関わる議案等を審査します。

総務常任委員会

(12月4日開催)

議案第1号、議案第2号、議案第3号、議案第9号、議案第11号、議案第14号の一部、議案第15号

(原案可決)

*委員会質疑要約

*議案第3号について

問 市税等収納補助員及び学校給食費収納補助員は、別々に収納業務にあたっていたのか。

答 別々に業務を行っていましたが、兼ねて収納できるよう今回改正を行うものです。

*議案第11号について

問 蓮沼交流センターで購入する備品の主な品目は何か。

答 各階で使用するサインブスギを使用したテーブルや椅子、また、多目的室で使用する移動式ミラーやコインロッカーなどです。

文教厚生常任委員会

(12月5日開催)

議案第4号、議案第5号、議案第6号、議案第7号、議案第8号、議案第12号

議案第13号、議案第14号の一部、議案第16号

(原案可決)

陳情第6号、陳情第12号、陳情第13号

(不採択)

*委員会質疑要約

*議案第4号について

問 さんぶの森元氣館の一般券、回数券において、市民以外の料金を新たに設定するということが、利用者の減少などの影響はないか。

答 過去に、市民以外で設定した際、1年後の利用者数に変化がなかったことから、今回も、大幅な利用者の減少には、つながらないと考えています。

*議案第12号について

問 蓮沼交流センター健康増進室の備品購入における入札において、入札事業者が1社だったのはなぜか。また、条件付一般競争入札の条件は何か。

答 入札事業者が1社だった特段の理由

由はありません。また、入札の条件は、参加資格者名簿上、登載部門が「物品」、営業種目が「運動用品その他の物品」であることとし、地域要件はつけていません。

経済建設常任委員会
(12月6日開催)
議案第10号、議案第14号の一部
(原案可決)

*委員会質疑要約

*議案第14号について

問 松尾にぎわい処の事業開始時期を1月とした理由は何か。

答 松尾にぎわい処の早期再開を目指し、事務手続き上必要な期間及び利用者の状況を考慮し、1月としました。

*議案第14号について

問 松尾にぎわい処に係る電気使用料、水道使用料等が計上されているが、利用者が使用するために必要な経費を市が負担するといふことか。

答 利用者からは売上の10%の利用料を徴収し、事業を行う上での

電気使用料、水道使用料等は市が負担します。

問 橋りょう等点検業務負担金が計上されているが、来年度も事業を行うのか。

答 本年度に前倒して点検作業を行い、点検しきれなかった残りの橋りょうについて、来年度、点検を予定しています。

議会運営委員会

(12月12日開催)

陳情第7号、陳情第8号、陳情第9号

(不採択)

*委員会審査要約

付託された陳情はいずれも椎名市長の学歴についてのもので、趣旨としては、百条委員会を設置して真偽を確認し公表すること。また、学歴が詐称であると確認された場合は、辞職勧告決議等の対応を求めるものです。委員会では、市長からの全員協議会での説明、本会議での一般質問における答弁、市長から示されたフランス大使館からの回答文書で、市長の学歴について確認しました。その一方で、議会からフランスの大学・学位制度に詳しい准教授にも見解を伺いました。その結果、「椎名市長が最終学歴を『修士』とすることに、問題はないものと考えられる」というフランス大使館と同様の回答、及び市長が示した証明書は椎名市長がパリ第1大学で経済学メトリーズ(修士)を取得したことを証明するものとの回答を得ました。

この結果、市長は学歴を詐称していないことが確認できたので、百条委員会を設置は必要なく、また、市長の解職を求めないとの結論に達しました。また、本会議での一般質問における質疑・答弁により、市民の皆さんにも、ある程度周知がなされたとの意見がありました。

そして、採決の結果、それぞれ、賛成者はなく、不採択とすべきものと決定しました。